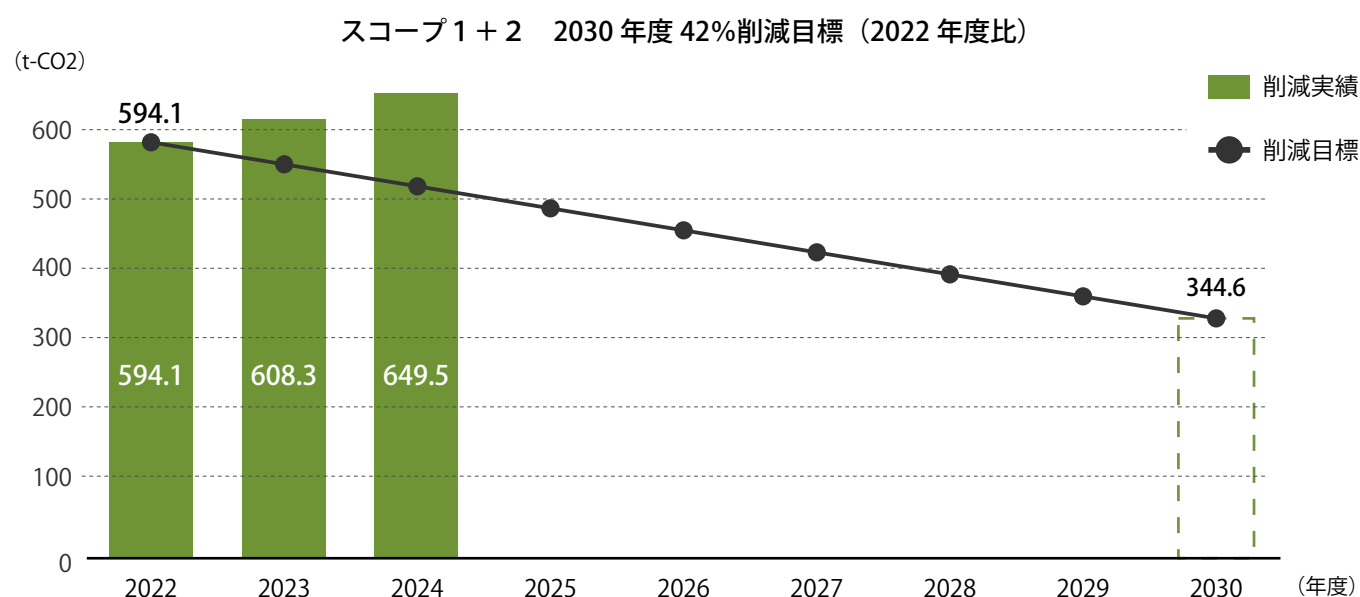


■ マツ六 サプライチェーン排出量 (Scope1,2) 削減目標と実績推移

年度	スコープ 1 (t-CO2)	スコープ 2[Market] (t-CO2)	スコープ 1 + 2[Market] (t-CO2)	削減率 (基準年比)
2022年度(基準)	175.5	418.6	594.1	—
2023 年度(実績)	178.2	425.0	603.2	▲ 2%
2024 年度(実績)	181.8	467.7	649.5	▲ 9%
2030 年度(目標)	—	—	344.6	▼ 42%



- ※1 温室効果ガス排出量の計算にあたっては環境省公表の事業者別排出係数と温室効果ガス排出量算定・報告マニュアルの係数に基づく。
- ※2 スコープ 1, 2 において算出 (スコープ 1…事業活動による燃料使用に伴う排出 スコープ 2…外部から購入する電力や熱の使用に伴う排出)
- ※3 年度の範囲は 4 月～翌年 3 月とする。
- ※4 非エネルギー起因の温室効果ガスは含まない。
- ※5 一部の営業拠点 (新潟, 名古屋) においては、基準年～ 24 年度途中までガソリン・電気データの入手が出来なかったため、代替の数値 (金額等) にて推計を実施。24 年度途中から入手した実測値は反映を実施。

■ マツ六 2024 年度排出量推移について

温室効果ガス排出量は、基準年比で 9% (55.4t-CO2) の増加となりました。
猛暑対策による倉庫への空調機増設や営業活動の増加などが影響しています。